

少数台数のリコール届出の公表について（平成27年4月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成27年4月は5件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月1日	3545	車名：タダノ 型式：UDS-T007 他 通称名：GR-250N-3 他	4	平成27年2月13日～ 平成27年2月20日
不具合の部位等	デジタル式運行記録計組み付け時の作業指示が不適切なため、初期設定をしていない。そのため、運行記録を記録することができない。			

2. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	3550	車名：カトウ 型式：KA5160 通称名：-	14	平成26年2月14日～ 平成27年3月17日
不具合の部位等	クレーン用台車の ①制動装置において、エアコンプレッサ配管の固定方法が不適切なため、原動機の振動で配管継ぎ手部に亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行してエアが漏れ、最悪の場合、主ブレーキが利かなくなるおそれがある。 ②かじ取装置において、舵角センサの取り付け指示が不適切なため、舵角センサ同士が干渉することがある。そのため、センサが正常に機能せず、最悪の場合、運転者の意思に反した操舵をするおそれがある。			

3. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月14日	3553	車名：三菱 型式：PA-FL63FX 他 通称名：ふそうファイター	23	平成16年9月30日～ 平成19年6月28日
不具合の部位等	中型トラックの動力伝達装置において、センターベアリング固定金具の強度が不足しているため、プロペラシャフトの回転振動により、当該固定金具に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂の進行により当該固定金具が破断し、プロペラシャフトが脱落して、走行不能となるおそれがある。			

4. 届出者：日立建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月27日	3561	車名：日立 型式：WDP-H79 通称名：ZW100-5B	3	平成26年7月18日～ 平成26年12月11日
不具合の部位等	<p>原動機の製造が不適切なため、燃料ポンプ取付ナットの締め付けが不十分な ものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ナットが緩み 燃料ポンプが振動し、最悪の場合、燃料パイプが損傷して燃料が漏れるおそれ がある。</p>			

5. 届出者：KTM JAPAN株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月27日	外2167	車名：KTM 型式：690SMCLST47 通称名：690SMC	98	平成25年11月25日～ 平成26年3月18日
不具合の部位等	<p>前輪取付部のホイールスペーサーにおいて、誤品が組み付けられたものがあ る。そのため、前輪にガタが生じ、そのまま使用を続けるとブレーキディスク が損傷し、最悪の場合、前輪ブレーキ制動力の低下及びABSシステムの機能 に支障をきたすおそれがある。</p>			

【参考】

●平成27年4月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	22件 (+2)	18件 (+4)	4件 (-2)
輸入車	1件 (-10)	0件 (-5)	1件 (-5)
計	23件 (-8)	18件 (-1)	5件 (-7)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成27年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552 (+865,710)	98 (-39,102)	2,013,650 (+826,608)
小計	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552 (+865,710)	98 (-39,102)	2,013,650 (+826,608)

※ () 内は、対前年比